

ONE HEART

Qu'est-ce que je peux faire pour l'avenir?

NEWSLETTER
UNESCO
ASSOCIATED
SCHOOL
& ESD

Vol. 14



CHUBU 1 × ESD

vol. 14 ESD研究活動発表大賞

ESD AWARD

ESD (Education for Sustainable Development): 「持続可能な開発のための教育」とはこの世界で暮らす私たちが持続可能な将来を作っていくために何ができるのかを考え、それを実行すること、また、将来を担う人材を育成することです。

本校はESDの推進拠点であるユネスコスクールに2008年に加盟し、多様な視点からESD活動に取り組んできました。2016年1月にはESD研究活動発表大賞を実施し、ESD活動に積極的に取り組む9団体による成果発表プレゼンテーションと意見交換会を行いました。どの発表もESDの理念に沿った素晴らしい活動実践発表でした。今後の発展が楽しみです。

最優秀賞に科学部「ウシモツゴプロジェクト」、優秀賞に2GD「ゴミの分別問題を考える」、ESD部「にっしんCOOL CHOICEプロジェクト」が選ばれました。



AUJOURD'HUI POUR DEMAIN

フェアトレード活動報告

フェアトレード概要、活動の目的、フェアトレードショップ訪問、文化祭での発表、地域での活動等について発表しました。本校で約20年にわたり継続している活動になりますが、日進市のイベントで大学生とフェアトレードカフェを運営するなど、活動を発展させてきています。

GA

1SC

ものづくりを通して防災について考え、地震体験機の作成や防災用品、防災食の体験などを文化祭で行いました。また、「にっしん市民まつり」でも活動発表し、地域の方々へも関心を持ってもらうことを試みました。

工業科における地域と協働した防災活動を通じたESD活動

『愛キャップ』ペットボトルキャップのリサイクルについての調査・研究

ペットボトルキャップの受け入れを行っている企業を実際に訪問して学んだこと、キャップの再生について、「愛キャップ委員会」の活動や「世界の子供にフクチンを日本委員会」の活動について発表し、ペットボトルキャップ回収への協力を訴えました。

ESD CLUB

2GD

留学生のタニチャーの出身国であるタイのゴミの分別の仕方と日本のゴミの分別を比較しながら、本校での分別の問題点と今後に向けて学校として取り組んでいきたいことについて発表しました。少しの意識の変化で誰にとっても有益な提案を続けていきたいです。

ゴミの分別問題を考える



3GF

2011年からクラスや生徒会で継承してきた「世界寺子屋運動」について、書きそんじはがきの回収と成果を発表しました。識字教育の大切さと書きそんじはがきの回収という小さな活動が世界中の子どもたちへの教育支援になるということを伝えました。

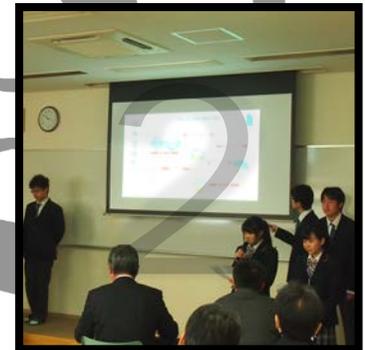
世界寺子屋運動



What can we do for developing A&C's relationship?-アセンス高校との友好提携でひろがること-

アメリカオハイオ州アセンス高校の紹介と交流発展のためにこれまで取り組んできた文化交流の様子、今後の関係の発展について発表しました。英語での発表も行いました。

GLOBAL STUDIES CLUB



ESD CLUB

地球温暖化の問題解決への糸口として、日進市と中部大学と連携して進めてきた「にっしんCOOL CHOICEプロジェクト」の活動内容と「にっしんわいわいフェスティバル」にて子どもや地域の方達と行ったワークショップについて発表しました。

にっしんCOOL CHOICEプロジェクト

ウシモツゴプロジェクト

科学部が取り組んできた絶滅危惧種ウシモツゴの生態、地域の方と連携した飼育の経緯、過去の失敗、問題解決に向けて、実際に東山動物園で飼育係の方から学んだ内容、繁殖に向けての今後の課題を動画などを使用しながら発表しました。

SCIENCE CLUB

1SC

ペーパークラフトを用いたモデルロケットを製作し、気化したエタノールを電気で着火し発射実験を行う様子や、「にっしん市民まつり」で吹き矢ロケットを子どもたちと製作し、競技会を行ったことなどを発表しました。

ESD活動を通じた「ものづくり」と「ひとつづくり」